

8月20日(日)開催 第3236回例会
市民山の会月例会同調
「布引山から再度山コース」

再度支部 細川 晴弘

JR新神戸駅に午前9時集合。天気は快晴で、予報では神戸の最高気温が37度と熱中症アラームが発せられていました。参加者は、全体で282名、内ヒヨコ会員66名と多くの方の参加を得、集合場所の駅前のスペースには人が溢れかえるほどでした。

帖地山の会会長のご挨拶の後、当番山筋である再度山より委員の紹介、コース説明を行い、スタートしました。



当日のコースは、新神戸駅を出発して、見晴らし台～市ヶ原～大龍寺山門を經由大師道を下り、燈籠茶屋横広場まで約5Km

のコース。本来であれば日本三大神滝のひとつである布引の滝を愛でる山歩きとすべきでしょうが、他のツアーや登山者グループも多く、混雑を避けるため滝への道を通らずに見晴らし台までつづら折りの道を登ることとしました。すこし急登なので最初の段階で堪えた方も多かったのか、最初の休憩所である見晴らし台までで隊列がかなり長くなり、見晴らし台の広場も大人数で一杯になったため、最後尾の到着を待たずに出発せざるを得ませんでした。

弘法大師大願成就の寺、大龍寺もこのコースのポイントとなるべき場所ですが、これも大人

数のため参拝は難しいと思われ、本堂下の広場で休憩、大師道を下ることとなりました。

熱中症予防のため、途中水分を取りつつ十分な休憩をとり、また大人数で隊列が非常に長くなったため、先頭集団は何度か時間待ちの小休憩を



とりました。途中暑さのために体調を崩された方が数名いましたが、ほぼ予定通り午前11時半ごろ燈籠茶屋に到着し、大過なく当番月例会を終了することができました。



最後に、再度山のメンバー不足で運営には布引支部をはじめ各支部の皆さんに大変お世話になりましたこと、この場を借りてお礼申し上げます。